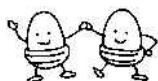


2004年6月号



もりんど
森人だより

Vol-16. 2004. 6. 20 (SUN)



- 草刈とメダカの放流 -



梅雨とは思えないほどの晴天に恵まれました。一ヶ月ほどの間に草丈は腰の高さまで伸びていました。今回の活動は、竹林と柿畑周辺の草刈を中心に行いました。またビオトープ池にはメダカを放流しました。今回の活動には宮前区在住の外国人ボランティアの方も訪れ、「水沢の森」を見学した後、一緒に草刈や竹の間伐作業を行いました。



(日時: 6月20日(日)9時~11時30分、天候: 晴れ、参加者: 18名)



今回の作業は主に竹林と柿畑・ドングリ畑の周辺の草刈を行いました。



ドングリ畑の一部に苗木と合わせて「サトイモ」の苗も実験的に植えて見ました。(斉藤・佐藤氏)



ビオトープ池も以前に比べ大分水の減りも治まってきたようです。(代田氏)

今回ビオトープ池にはメダカを放流しました。(八木氏)

☆今後、開園に向けてのルールづくりなどを公園事務所と調整していきます。